

北数教釧路大会

発表⑤ 丸井彩蘭恵先生

< 質問・意見 >

浦河町立浦河第一中学校 教諭 河田 将斗先生より

中1ギャップというのは、環境が変わることによる影響が大きいのではないかと感じているので、丸井先生のような義務教育学校での数年間にわたる算数・数学指導と環境が変わることによって展開される算数・数学指導によって中1ギャップに違いがあるのではないかと思います。是非、義務教育学校に勤められている丸井先生の次の発表での報告を聞きたいと思いました。

「数学的コミュニケーション」と聞いて一番に浮かぶ名前が久保良宏先生の名前でした。数学的コミュニケーションについて、教師の意識と授業の実践を、調査研究から検討している文献があり、その中では、コミュニケーションする力に対する重要度、授業の実際は年齢や校種によって違いがみられるとありました。中1ギャップの要因は、教師によるものなのか、算数と数学という教科によるものなのかということを考える機会となりました。ありがとうございました。

ご返答

ご意見ありがとうございます。もう少し数学的コミュニケーションについて久保先生の文献を通して勉強していきたいと思います。

< 感想 >

せたな町立大成中学校 教諭 福澤 湧太先生より

中学校の教師は、小学校と高校の内容を抑え、そのうえでの指導を行わなければ、中学校のみの指導へとつながってしまうと感じました。

利尻富士町立鴛泊中学校 教諭 伊藤 祐史先生より

生徒の考えを引き出すことの大切さを学びました。

厚岸町立厚岸中学校 教諭 小幡 友紀先生より

大変勉強になりました。ありがとうございました。